

声楽コース



多方面において
活躍できる
人材を育成します。

2年間に集中して基礎的な発声法、呼吸法をマスターします。
大学に編入すればさらに高度な技術を習得でき、多様な専門学習が履修可能。
多方面で活躍できるスキルが身に付きます。
劇団四季などの劇団や中学校の教員、音楽教室の指導者へと進路は開けています。

Pick up



学びのポイント

Point 1

発声の基礎技術と日本、イタリア、ドイツなどの歌曲を通して、歌唱法の基本を身に付けます。

Point 2

学内では数多くの発表会が用意されており、実際の舞台を踏んで経験を積むことができます。

Point 3

オペラハウスやミレニアムホール、プロ仕様のスタジオなど、充実した学習環境が備わっています。

声楽

イタリア歌曲を中心に、個人の進度に合わせてレッスンを行います。発声の基礎技術から日本、イタリア、ドイツなどの歌曲を通して歌唱法の基本を習得します。また、第二主科目も声楽を選択することで、より充実したレッスンを受けることもできます。

幅広い学習内容

イタリア、フランス、ドイツ、日本の歌曲やオペラのアリア曲など、幅広い歌唱法の基本を学習。名曲の成り立ちや発語法などの歌唱を学習することで、様々な表現を追求します。また、音楽理論やソルフェージュ等を学ぶことによって、楽曲の構成を理解し、より深い歌唱を習得します。

発表会

学内では数多くの発表会が用意されており、実際の舞台を踏んで経験を積むことができます。また、学内のみならず病院や老人ホーム等でのボランティアや、企業や施設と連携した各種イベント等、様々な場所で発表する機会があります。

Student's voice

とことん声楽に打ち込める
学習スタイルが嬉しい。



徳永 真梨子 さん
音楽科/声楽コース/2年
京都府立東宇治高等学校 出身

第一・第二主科目を両方声楽にすることで、週2回レッスンを受けることができています。これは短大ならではの利点で、とても満足しています。入学してからは、記号や歌詞の意味など、以前は見過ぎていた細かい部分を大切に考えるようになりました。自分の中で納得のいくレベルに届くことはなかなかありませんが、その分、手ごたえを実感できた時は喜びもひとしおです。今はフランス歌曲を特訓中。発音が難しいので、1小節ずつゆっくり発音できるようにご指導いただいています。

Faculty's voice

音楽を通じて、
人は成長していく。



音楽科/声楽コース
水谷 雅男 教授

学生の現状を見据え、常に「一歩先」を心がけて指導しています。音楽をやる上では、大小さまざまなハードルが自分の前に立ち現れるものですが、それも楽しんでもらえたらと思いますね。最初からうまく行く人なんてまずいません。だから、少々つまずいても落ち込まず、一心に励んでほしいと思います。プロになるためには、ゆるぎない実力はもちろんですが、人間力も必須。学生生活を送る中で、自分と価値観の違う人と協力したり、弱いところを補いあったりしながら、豊かな人間力を育ててほしいと思います。あとは音楽に限らず、多様な芸術を鑑賞し、審美眼を養ってほしいですね。